

<報道用資料>

平成24年1月10日
泰星コイン株式会社

3度目の開催 英国王立造幣局 初のオリンピック記念コイン
**ロンドン2012オリンピック競技大会
公式記念コイン<第2次予約販売>**
1月16日(月)より国内予約販売開始

泰星コイン株式会社(本社:東京/社長:岡 政博)は、英国王立造幣局鑄造・発行「ロンドン2012オリンピック競技大会公式記念コイン」の日本国内での第2次予約販売を、全国の主要金融機関などを通じて1月16日(月)より開始いたします。このコインは、3つのテーマで構成される異なるデザインを3次に分けて販売するプログラムで、今回は昨年大変ご好評をいただいた第1次販売に続く第2次です。大会が開幕する本年7月の最終(第3次)販売でプログラムが完結します。(販売スケジュールは下表参照)

いよいよ7月27日から開催される《ロンドン2012オリンピック競技大会》は記念すべき第30回大会です。英国にとっては3度目の開催で、初めてのオリンピック公式記念コインの発行となります。

また本年は女王エリザベス2世の即位60周年を迎える年でもあります。2012年という大きな喜びを歴史に刻む英国の意気込みが伝わる壮大なコインプログラムです。

第1次販売 (2011 年 7 月)		第2次販売 (2012 年 1 月)		最終販売 (2012 年 7 月)	
金 貨	ザ・ゴールド シリーズ				
	テーマ	ファスター (より速く)	ハイヤー (より高く)	ストロンガー(より強く)	
	発行内容	100 ポンド金貨 1 種 25 ポンド金貨 2 種	100 ポンド金貨 1 種 25 ポンド金貨 2 種	100 ポンド金貨 1 種 25 ポンド金貨 2 種	
銀 貨	ロンドン 2012 カウントダウン シリーズ				
	テーマ	“ 2 ”	“ 1 ”	“ 0 ”	
	発行内容	5 ポンド銀貨 1 種	5 ポンド銀貨 1 種	5 ポンド銀貨 1 種	
	セレブレーション・オブ・ブリテン シリーズ				
	テーマ	マインド (技)	ボディ (体)	スピリット (心)	
	発行内容	5 ポンド銀貨 3 種	5 ポンド銀貨 3 種	5 ポンド銀貨 3 種	

シリーズ1 ■ 金貨 <ザ・ゴールド> ■ テーマは“より高く”

「より速く・より高く・より強く」のオリンピックのモットーをテーマにした金貨シリーズ<ザ・ゴールド>。第2次販売のテーマは“ハイヤー (より高く)”です。ローマ神話の神々ジュピター、ジュノー、アポロと共に、飛び込み、棒高跳び、新体操といった跳躍競技のアスリートが描かれています。価格は、100ポンド金貨が346,500円、25ポンド金貨2種セットが210,000円(いずれも税込価格)で、25ポンド金貨はセットでの販売のみとなっています。

シリーズ2 ■ 銀貨<ロンドン2012 カウントダウン> ■ いよいよカウントダウン “1”

いよいよオリンピック開催までカウントダウン“1”となりました。そのデジタル数字“1”の背景に自転車競技をデザインした5ポンド銀貨です。オリンピック公式記念コイン初のカウントダウンコインのキャッチフレーズは“ロンドン2012の秒読みが始まる”。残すところはあと“0”のみです。

シリーズ3 ■ 銀貨<セレブレーション・オブ・ブリテン> ■ テーマは心技体の“体”

“マインド・ボディ・スピリット”(心技体)をテーマに掲げる銀貨シリーズ<セレブレーション・オブ・ブリテン>の今回のテーマは“ボディ(体)”。ハリーポッターに登場するメンフクロウなど英国を象徴する自然(絶景、天候、動物)を描いた5ポンド銀貨3種です。オリンピックという国家的イベントを通じて全世界の人々に英国の全てを知っていただきたいという思いが込められています。シリーズ2と3を合わせた銀貨4種セットでの販売となり、価格は44,100円(税込価格)です。単品でのお取扱いはございません。

■金貨にはオリンピックシンボル、銀貨には大会ロゴマーク

このコインプログラムの全ての金貨にはオリンピックシンボルの五輪が、銀貨には大会公式ロゴマークがカラーで描かれています。

■3度目の開催で初のオリンピック記念コイン 希少性高い限定発行

このプログラムは、3度目のオリンピック開催国となる英国が初めて発行するオリンピック公式記念コインです。発行限度数は100ポンド金貨7,500枚(対日割当700枚)、25ポンド金貨各20,000枚(対日割当各1,000枚)、カウントダウン銀貨30,000枚(対日割当1,600枚)、セレブレーション・オブ・ブリテン銀貨各95,000枚(対日割当各1,600枚)と限定されており、希少性も高くなっています。

ロンドン2012オリンピック競技大会 公式記念コイン＜第2次予約販売＞

販 売 概 要

価 格■

- A. ジュピター金貨・・・・・・・・・・ 346,500円（限定 700枚）
 ＜100ポンド金貨／①ジュピター＞
- B. 金貨2種セット・・・・・・・・・・ 210,000円（限定1,000セット）
 ＜25ポンド金貨／②ジューノ ③アポロ＞
- C. カラー銀貨4種セット・・・・・・・・・・ 44,100円（限定1,600セット）
 ＜5ポンド銀貨／④カウントダウン ⑤英国の絶景 ⑥英国の天候 ⑦英国の動物＞
- ※いずれも税込み価格です。
 ※すべて特製ケースに入れ、発行証明書を添付します。
 ※B、Cはセットでの販売のみです（単品販売はいたしません）。

規格および発行限度数■

	シリーズ	テーマ	デザイン	額面	品位	重量	直径	発行限度数	対日割当数
金貨	ザ・ゴールド	ハイヤー (より高く)	①ジュピター	100ポンド	91.7%	34.05g	32.69mm	7,500枚	700枚
			②ジューノ ③アポロ	25ポンド	91.7%	8.51g	22.00mm	各20,000枚	各1,000枚
銀貨	ロンドン 2012カウ ントダウン	“1”	④カウントダウン	5ポンド	92.5%	28.28g	38.61mm	30,000枚	1,600枚
	セレブレイ ション・オブ・ ブリテン	ボディ (体)	⑤英国の絶景 ⑥英国の天候 ⑦英国の動物	5ポンド	92.5%	28.28g	38.61mm	各95,000枚	各1,600枚

※すべて表面を鏡のように美しく磨いたプルーフ仕上げです。

販売開始日■ 平成24年1月16日（月） 全国一斉予約販売開始

製造・発行■ 英国王立造幣局

輸入元■ 泰星コイン株式会社

この記念コインの売上金の一部は、公益財団法人日本オリンピック委員会を通じ、日本代表選手派遣・強化およびオリンピックムーブメント推進・運営等の一助として役立てられます。

本件に関するお問い合わせ先



《ロンドン2012オリンピック競技大会公式記念コイン》事務局（泰星コイン内）
 〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-23-2 UBG東池袋ビル1階
 TEL. 03-3590-8276 担当／馬場、小野、庄司、本田
 FAX. 03-3590-8305 E-mail: secretariat@taiseicoins.com
 URL: <http://www.taiseicoins.com/bank.html>

デザインと解説-1

表 面



100ポンド金貨
(①)



25ポンド金貨
(② ③)



5ポンド銀貨
(④)



5ポンド銀貨
(⑤ ⑥ ⑦)

すべての金貨・銀貨表面は、イアン・ランク・ブロードリー (IRB) による気品ある女王エリザベス 2 世の肖像が描かれています。周囲にはエリザベス 2 世をたたえるラテン語の略記 (D・G・REG・F・D) と額面、発行年が刻まれています。※④カウントダウンのみ発行年は裏面に刻印

裏 面 (金貨)

∞∞ ザ・ゴールドシリーズ ∞ 【テーマ】ハイヤー (より高く) ∞∞



① ジュピター

木星の名で有名なジュピターはローマ神話の主神ユーピテル(=ギリシア神話のゼウス)の英語名です。気象現象(特に雷)を司る天空の神です。雨雲をかたどった胸当てを身にまとい、雷電を放つと言われています。コインには、ジュピターと飛び込み競技が描かれ、両者に共通した空中を支配することの重要性が表現されています。

右上の「ALTIUS」はラテン語でより高く(ハイヤー)を表します。また、上部には英国王立造幣局で発行された記念金貨として初めてオリンピックシンボル(五輪)が描かれています。



② ジューノ

ジューノはジュピターの妻で、国家への助言もしたというローマ神話最高位の女神ユーノ(=ギリシア神話のヘラ)の英語名です。女性、結婚の守り神で6月(June)の由来でもあります。シンボルはクジャク。子供を守る強さを持つジューノが王冠を被り荘厳な姿で棒高跳びの選手とともに描かれています。両者に共通する不屈の精神の重要性を表現しています。



③ アポロ

ローマ神話のアポロ(=ギリシア神話のアポロン)は、理想的な美を備えた凛々しい男神です。太陽神とも同一視される光や太陽の神、癒しや真実の神であるとともに、音楽や詩など芸術の神としても知られています。コインには、アポロと新体操が描かれ、人々に希望の光を与える姿が表現されています。



★★ 金貨には オリンピックシンボル “五輪” ★★

全ての金貨裏面には、オリンピックシンボル“五輪”が刻まれています。英国王立造幣局が発行する記念金貨としては初めてのことです。

“ALTIUS”はラテン語で“高く(ハイヤー)”の意味。



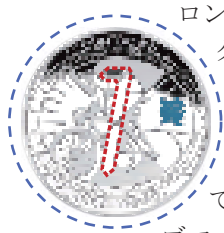
デザインと解説-2

裏面（銀貨）

∞∞ カウントダウンシリーズ ∞ 【1】 ∞∞



④ カウントダウン



ロンドン2012をカウントダウンする時計のデザインです。オリンピックロゴマークをモチーフに、サイクリストとカウントの【1】がデジタル数字で表されています。周囲にあるトラス状のフレームワークは、上空から見たオリンピックスタジアムをイメージしたものです。右上には、ロンドン2012オリンピックロゴマークがカラーで描かれています。



上空から見たオリンピックスタジアム

∞∞ セレブレーション・オブ・ブリテンシリーズ ∞ 【テーマ】ボディ（体） ∞∞



⑤ 英国の絶景

英国の特異な地形で有名なジャイアンツ・コースウェー（巨人の土手道）は、北アイルランド北東のアントリム州の海岸に姿を見せる、世界遺産にも登録された、北アイルランドで最も有名な景勝地です。壮大な玄武岩柱群が崖の下から伸び、下方は海に隠れる「踏み石」を作り上げています。約4万本の石柱が存在し、およそ6000万年前、大規模な火山噴火により流れ出た溶岩がアントリム台地を形成し、それが冷却、収縮して出来上がったものです。左上には、ロンドン2012オリンピックロゴマークがカラーで描かれています。



⑥ 英国の天候

英国では季節を問わず一日の中で急速に天気が変わります。そのため「英国人は天気の話が好き」なことは有名で、一生のうち6ヶ月間は天気の話をしている、という調査結果もある程です。コインには鶏を象った風向計“風見鶏”と、左上にロンドン2012オリンピックロゴマークがカラーで描かれています。



⑦ 英国の動物

英国には、やや湿度のある気候に合わせて進化を遂げてきた多種多様な動物が生息しています。その一方で、絶滅危惧種とされる動物も増え続け、特に森林の管理がうまくいかなかった地域で顕著です。また気候変動からの影響も懸念されています。

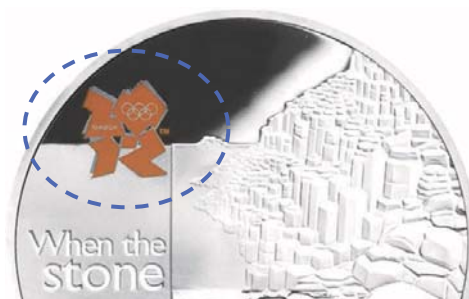
このコインに描かれたメンクロウは、数世紀にわたって田舎に住む人々の友、そして村の教会の守護者として親しみをもたれていました。しかし現在その生息数は激減しています。

左上にはロンドン2012オリンピックロゴマークがカラーで描かれています。



★★ 銀貨には 大会公式ロゴマーク★★

全ての銀貨裏面には、大会公式ロゴマークがカラーで描かれています。





商品の外観

A. ジュピター金貨 < 100ポンド金貨 ①ジュピター >

346,500円 (税込)

限定700枚



B. 金貨2種セット < 25ポンド金貨 ②ジュノー ③アポロ >

210,000円 (税込)

限定1,000セット



C. カラー銀貨4種セット < 5ポンド銀貨 ④カウントダウン ⑤英国の絶景 ⑥英国の天候 ⑦英国の動物 >

44,100円 (税込)

限定1,600セット



ロンドンオリンピック組織委員会（LOCOG） 会長 ごあいさつ

この度は、英国王立造幣局と共に『ロンドン 2012 オリンピック競技大会公式記念コイン』の発行に携わることができ、大変誇りに思います。完成したコインの数々は、史上最高のオリンピック・コインプログラムになると確信しております。

ロンドン 2012 オリンピック競技大会及びパラリンピック競技大会は、英国国家をあげての特別なイベントです。この壮大なイベントに際し、英国王立造幣局と共に、ユニークで、なおかつオリンピック終了後も愛され続けるコインプログラムをつくることができ、大変嬉しく思っております。

「ファスター、ハイヤー、ストロンガー」の3つのテーマがデザインされたプルーフ金貨<ザ・ゴールド>シリーズは、オリンピックのモットー「Citius, Altius, Fortius」(より速く、より高く、より強く)をモチーフにしています。

「マインド、ボディ、スピリット」に分けられたプルーフカラー銀貨<セレブレーション・オブ・ブリテン>シリーズには、英国を象徴する優秀な頭脳、自然名所、そして英国の精神がデザインされました。

また、オリンピック記念コインで初めてのカウントダウンコイン<ロンドン 2012 カウントダウン>シリーズも登場。2009年の発行からカウントダウンが始まり 2012年の開催とともに最終貨が発行されるまで、世界中の熱気が増していきます。

ロンドン 2012 オリンピック競技大会公式記念コインプログラムは、コレクターにとって無くてはならないプログラムになる事でしょう。

私もコレクションに加えることができるのを心待ちにしております。

ロンドンオリンピック組織委員会（LOCOG）
会長 セバスチャン・コー



Lord Sebastian Coe
Chairman

The London Organising Committee of the Olympic and Paralympic Games
(LOCOG)

(参考資料)

ロンドン2012オリンピック／パラリンピック競技大会について

■大会概要

大会名：第30回オリンピック競技大会（2012／ロンドン）

開催日：2012年7月27日(金)～8月12日(日) 17日間

開催地：イギリス／ロンドン他

実施競技・種目：26競技・302種目

ロンドンオリンピックスタジアム→

約 80,000 人収容のメインスタジアム。開閉会式と陸上競技が行われます。大会終了後はプレミアリーグのウェストハム・ユナイテッドのホームスタジアムとして使用される予定です。



■大会マスコット

(オリンピック大会)
ウェンロック



(パラリンピック大会)
マンデビル



ウェンロック（オリンピック大会）は、オリンピック創設のきっかけとなったイングランド北西部シュロプシャーの村マッチ・ウェンロックから、マンデビル（パラリンピック大会）は、パラリンピック発祥の町ストーク・マンデビルにちなんで名付けられました。マンチェスター郊外の町ボルトンの鉄工所で、オリンピックスタジアム建設で使われた最後の鉄鋼から溶けだした 2 つの滴から生まれました。二人とも、目は全てを記録出来るカメラで、頭にはロンドンのブラックタクシーをイメージしたタクシーライトがついています。

■大会公式ロゴマーク

(オリンピック大会)



(パラリンピック大会)



今大会の公式ロゴマークはウォルフ・オリンズによるデザインで、開催年 2012 年の数字「2」「0」「1」「2」を分かりやすく、しかも大胆にアレンジし、エネルギーに満ち溢れ、世界中のあらゆる人々を元気にしてくれます。「アクセス」「参加」「刺激」「高揚」の 4 つがコンセプトの柱となっています。

!!! 今大会初 !!!

オリンピック大会とパラリンピック大会で共通のデザインをベースにしたマークを採用したのは、今大会が初めてです。

英国王立造幣局（The Royal Mint）

1100年以上にわたる非常に長い歴史のある英国王立造幣局が設立されたのは886年。当時の造幣局は、ロンドンに複数あった貨幣製造工房の一つでした。その後、1つに集約された造幣所は、1279年にロンドン塔内に場所を移し、500年間その場に留まり、16世紀には英国のコイン鑄造を独占するに至ります。19世紀に入るとタワー・ヒルに移転、現在はサウスウェールズ・ラントリサントに最新鋭の貨幣鑄造施設を保持しています。

英国王立造幣局は、1975年に設置された政府交易基金に沿って、英国政府の管轄省庁ながら営業利益をもたらすビジネスとして運営されています。英国王立造幣局の造幣局長は、1870年以来大蔵大臣が兼任しており、事実上の経営責任者は副局長が務めています。

年に約50億枚ものコインを製造する能力を持ち、毎年、平均して約60カ国の通常貨とコインの元となるブランクを生産・輸出している英国王立造幣局は、英国内で最も成功した輸出産業の1つとして、過去に4回も英国クイーンズアワードを受賞しています。現在では、コレクター用コイン、公認メダルや記念メダル、王印と公印の作成も重要な任務の一つとなっています。

発売窓口

都市銀行	三井住友銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行	(3)
地方銀行	足利銀行、阿波銀行、伊予銀行、岩手銀行、北九州銀行、近畿大阪銀行、群馬銀行、四国銀行、清水銀行、十八銀行、スルガ銀行、筑邦銀行、千葉銀行、千葉興業銀行、中国銀行、筑波銀行、東北銀行、鳥取銀行、富山銀行、八十二銀行、百五銀行、百十四銀行、広島銀行、福井銀行、北越銀行、北陸銀行、北海道銀行、北國銀行、三重銀行、武蔵野銀行、山口銀行、山梨中央銀行	(32)
第二地方銀行	愛知銀行、香川銀行、きらやか銀行、京葉銀行、高知銀行、島根銀行、第三銀行、東和銀行、徳島銀行、栃木銀行、富山第一銀行、東日本銀行、福邦銀行、北洋銀行、もみじ銀行	(15)
労働金庫	全国の労働金庫各支店	